



## ■環境省佐渡自然保護官事務所に広野首席自然保護官が着任



この6月から、佐渡自然保護官事務所にまいりました広野行男と申します。

長田首席自然保護官の後を継ぎ、トキの野生復帰に関する一連の取り組みを担当します。

トキを見るのはもちろん、佐渡の地を踏むのも今回が初めてです。渡ってきた日は幸い好天に恵まれ、まぶしい海と緑が島の印象としてすぐに焼き付きました。佐渡のことを知るのはまだこれからですが、評判に聞いていたとおり、自然や歴史文化がぎゅつと詰まった唯一無比の気を引く島であることを、日に日に実感しているところです。

さて、トキの野生復帰については、昨年の36年ぶりの野生下でのヒナ誕生に続き、今年もヒナの誕生、巣立ちが実現しています。このような大きな成果が実を結ぶまでの、トキに関わる方々が、それぞれに継続し積

み重ねてこられた仕事や活動の大きさを、こちらに来てまず教えられました。同時に、絶滅した生き物を再び野に戻すことの道のりの長さ、その難しさを改めて知らされています。

トキの野生復帰は、ただトキの数を増やすというだけではなく、元々トキが生息していた環境を保ちながら、トキの野生本来の姿を佐渡に定着させることを目標としています。さらに、よみがえったトキを地域の宝として、活かし守るための仕組みを作っていくことが、今後肝心な地域の取組テーマだとも認識しています。目標に向かうどの過程をとっても、地域の方々との連携や協力関係は常に不可欠と考えております。

今後とも引き続きよろしくお願ひいたします。

◆環境省佐渡自然保護官事務所  
(新穂正明寺1277番地)

☎ 22-3372

◆市役所農林水産課生物多様性推進室トキ政策係(トキ交流会館内)

☎ 24-6040

## 新潟大学 朱鷺の島環境再生リーダー養成ユニット 第四期受講生募集

新潟大学では、佐渡島の豊かな自然を保全しながら活用する環境型産業を担うプロフェッショナルな人材を養成しています。この度、本ユニット最終年度となる第四期の受講生を募集します。以下の4コースがあり、養成人材像に合わせて、講義だけでなく佐渡の多様なフィールドを舞台に実習を行います。詳細は新潟大学ホームページなどをご覧ください(「新潟大学 朱鷺の島」で検索)。

### ○自然再生農林業コース(定員30人)

**講義・実習内容:**栽培方法や除草技術、農産物の品質向上、販売の仕組みから佐渡農業の展望を考えると同時に、多様な生物を育み、活用するための里山林・竹林整備やビオトープ管理手法を学ぶ  
**養成人材:**佐渡農業の指導者、生物多様性を創出・維持管理できる技術者・農林漁業者、農村都市交流の受入農家など

### ○トキモニターコース(定員10人)

**講義・実習内容:**トキの生態に関する講義や野外での実践的な実習等を通じて、放鳥トキの生態および調査・観察方法を学ぶ  
**養成人材:**放鳥トキの生態を観察できるトキモニター

### ○エコツアーガイドコース(定員10人)

**講義・実習内容:**自然観察手法に加えて、リスク管理、インタビューを学ぶ  
**養成人材:**新潟大学演習林・杉巨木群のトレッキング案内等を行うプロガイド。原生自然の保全と利活用を両立させるレンジャーの役割も担う

### ○環境教育コース(定員15人)

**講義・実習内容:**身近な里山を主要なフィールドとして、草花や昆虫、水生生物などの生態と里山の魅力の伝え方を学ぶ  
**養成人材:**里山などの身近な自然を対象に環境教育を行う学校教員、および島内外の子どもたちや社会人に佐渡の自然の魅力を伝える指導者

受講期間 平成25年10月1日～平成26年9月30日(1年間) 募集締切 9月13日(金)

連絡先(事務局)新潟大学朱鷺・自然再生学研究センター(担当:大脇・日比谷・佐々木)

☎ 22-3885 FAX 22-3990 メール tokinoshima@adm.niigata-u.ac.jp

ホームページ <http://www.niigata-u.ac.jp/transdiscipline/toki/tokinoshima/>